

## ビキニ被災船員の労災認定の取り組みにご協力ください

### ビキニ核被災検証会共同代表 間間 元 和田 忠明

2016年2月27日に、ビキニ核被災船員と遺族の方11名（高知県10名、宮城県1名）で、全国健康保険協会船員保険部に船員保険の労災認定の申請をおこないました。船員保険部が審査のために急きょ設けた「有識者会議」は、労災申請から1年10カ月過ぎた12月25日に「報告書」を公表しました。また同日付で船員保険部は、11名の元船員とその遺族全員の不承認・不支給との決定を行いました。私たちは、申請した元船員や遺族に対して、労災保険ならば必ず行われる聞き取り調査を一度も行わなかったこと、有識者会議が非公開であることはまだしも議事録も作成していないという不透明な秘密主義に強く抗議しました。

今回の有識者会議の報告書はビキニ環礁での6回の水爆実験による漁船員の被ばく線量の評価について、60年前の米軍及び関係機関のモニタリング結果を採用し、元船員の外部被ばく線量は最大でも2.20ミリシーベルトとしています。しかし被災の記録が実測されている第五福竜丸をあえて外しており、同じ方法で計算すると第五福竜丸は0.08ミリシーベルト、実測の1.6～6ミリシーベルトの2～7万分の1という低線量となります。1954年の6回の水爆実験の核爆発威力は、広島原爆の3220倍であり、地球規模の放射能汚染をもたらしました。被災船が第五福竜丸だけで済むはずがありません。また60年にわたる公文書隠滅のみならず、厚労省開示担当の総務課長補佐の開示直前の移動、高知県健康対策課長に厚労省キャリアからの配置、船員保険給付グループ長の決定直前の移動など異例の人事が行われています。

現在、船員保険労災申請が却下され、関東信越厚生局に審査請求しています。今後、請求者の代理人追加、社会保険審査会の傍聴、国会議員・政府要請、学習会などへの参加にご協力をお願いします。元船員の申請者は、高齢で健康にも不安があり、審査が急がれており、今後の展開により、裁判の可能性もあります。労災認定が認められれば全国の被災船員の救済に結びつきます。今後、弁護士の高知調査や関東地域への被災者・支援者の要請活動などに多くの費用が必要です。ご支援よろしくお願い致します。

## ビキニ核被災検証会の会員・賛助会員募集のお願い

ビキニ核被災検証会の活動を支える会員・賛助会員を募集しています。皆様のご好意によりビキニ核被災の検証と被災者支援の活動を続けていきます。会員・賛助会員には、ニュースやイベントのご案内、会の制作「報告集」DVDなどを差し上げます。

ビキニ核被災検証会事務局

〒788-0785 高知県宿毛市山奈町芳奈 2779-2

Tel/fax 0880-66-1763 携帯 090-4973-2192 <http://bikini-kakuhisai.jet55.com>

銀行振り込み ゆうちょ銀行 総合口座 記号 1 6 4 2 0 口座番号 1 3 2 7 9 8 7 1

タイヘイヨウカクヒサイシエンセンター 代表者 山下正寿

### <近年の主な「ビキニ核被災検証会」と活動>

- 2016年 2月 ビキニ被災船員保険労災申請（10人）に協力  
5月 ビキニ国賠訴訟提訴（45人）（高知地裁）に協力  
8月 「第5回ビキニ核被災検証会」広島。血液・菌など科学的分析報告  
11月 「第6回検証会」東京、現代史上のビキニ事件・シンポジウム
- 2017年 5月 「第8回検証会」沖縄。アメリカ占領下の汚染マグロと放射能雨  
9月 「第9回検証会」高知・幡多。ビキニ被災と内部ばくの統計分析
- 2018年 3月 「核兵器禁止条約の批准と核被災者の支援を求める高知の集い」高知。シンポジウムは ICAN 国際運営委員・川崎哲氏、日本被団協・田中熙巳氏、ビキニ核被災検証会共同代表・間間元氏の報告  
4月 「第11回検証会」東京 星正治氏「有識者会議報告書の問題点」

### ビキニ核被災検証会・入会・賛助会員申込書

年 月 日

氏名・団体名 (団体の担当者)

〒住所

TEL

連絡用メールアドレス

会員区分（年度会費） 区分に○印をお願いします

・個人会員（一口1千円） ( ) 口 円

・賛助会員（個人：一口5千円） ( ) 口 円

・寄付 円